

5 【分析3】 通過率 30%未満の児童生徒の状況

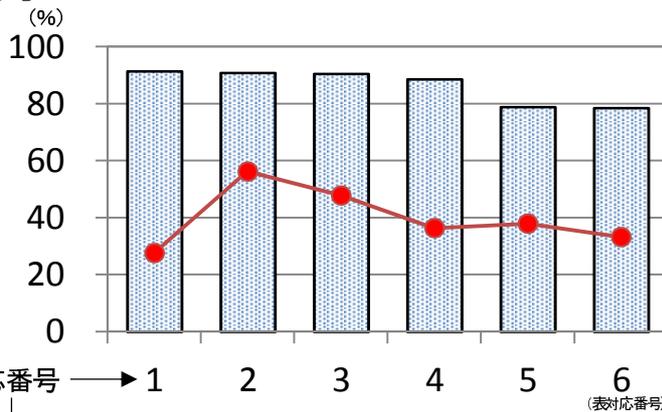
(1) 通過率 30%未満の児童生徒の教科調査における状況

ここでは、「基礎・基本」定着状況調査の教科調査における各教科の県の平均通過率と各教科のタイプⅠの通過率 30%未満であった児童生徒の平均通過率をグラフと表で設問ごとに示す。

グラフは次のように作成している。

- ① 設問を県の平均通過率の高い順に並べ、棒グラフで表す。
- ② タイプⅠの通過率 30%未満の児童生徒の平均通過率について、折れ線グラフで表す。

例



議論しよう！

- 通過率 30%未満の児童生徒について、個に応じてどのように指導を工夫したらよいかを話し合みましょう。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域等	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30% 未満の児童
		大問	小問				
1	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1③	第3学年の漢字の読み（かさねる）	I	91.4	27.6
2	聞くこと	—	1	要点の聞き取り	I	90.7	56.2
3	書くこと	四	2(3)	よりよい表現への書き直し	I	90.5	47.8
4	読むこと	三	5	文と文との意味のつながり	I	88.6	36.3
5	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1	慣用句	I	78.8	37.9
6	聞くこと	—	3	聞き方の工夫	I	78.5	33.2

《分析の概要》

- タイプⅠの通過率 30%未満の児童生徒の平均通過率と県の平均通過率との差が最も大きかった設問は以下のとおり。

小学校	国語	三1③	第3学年の漢字の読み（かさねる）
小学校	算数	1(4)	3位数÷2位数
小学校	理科	5(1)	昆虫の体
中学校	国語	三1①	小6の漢字の読み（たんざ）
中学校	数学	1(5)	式の値
中学校	理科	5(2)	根のようすによる分類
中学校	英語	実技 音読	内容を考えた音読

【小学校 国語】

- グラフ対応番号1, 11, 15は漢字の読み書きに関する問題であるが、通過率30%未満の児童の平均通過率と県平均との差がいずれも50ポイント以上ある。



議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

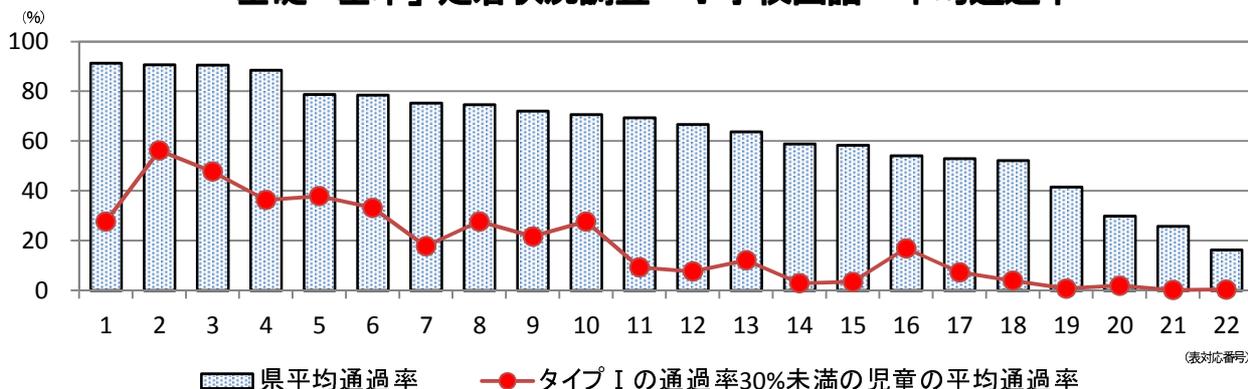
- グラフ対応番号7「文章の構成」は、通過率30%未満の児童の平均通過率が、17.7%となっており、県平均（75.4%）と比較すると、57.7ポイントの差があり、他の問題に比べて差が大きい。



議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校国語 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域等	番号		内容	タイプ	平均通過率 (%)	
		大問	小問			県平均	通過率30% 未満の児童
1	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1③	第3学年の漢字の読み（かさねる）	I	91.4	27.6
2	聞くこと	一	1	要点の聞き取り	I	90.7	56.2
3	書くこと	四	2(3)	よりよい表現への書き直し	I	90.5	47.8
4	読むこと	三	5	文と文との意味のつながり	I	88.6	36.3
5	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1	慣用句	I	78.8	37.9
6	聞くこと	一	3	聞き方の工夫	I	78.5	33.2
7	書くこと	四	1	文章の構成	I	75.4	17.7
8	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	3	適切な接続語の選択	I	74.7	27.7
9	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	2	辞書の利用	I	72.1	21.6
10	聞くこと	一	2	司会の役割	I	70.7	27.7
11	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1②	第4学年、第3学年の漢字の書き（訓練）	I	69.4	9.3
12	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2②	ローマ字の読み（Akihabara）	I	66.7	7.6
13	書くこと・読むこと	五	1構成	文章の構成	II	63.8	12.1
14	書くこと	四	2(2)	文章の敬体と常体の違い	I	58.9	2.8
15	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1①	第4学年の漢字の書き（健康）	I	58.3	3.4
16	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	4	主語・述語の関係	I	54.2	16.9
17	読むこと	三	6	段落相互の関係の把握	I	53.0	7.3
18	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2①	ローマ字の書き（かんだ）	I	52.3	3.9
19	書くこと	四	2(1)	目的に応じた記述	I	41.5	0.7
20	書くこと・読むこと	五	1情報	情報の取り出し・情報を関連付けた記述	II	29.9	1.9
21	読むこと	三	7	中心となる語や文の把握	I	25.8	0.1
22	書くこと・読むこと	六	1	情報の取り出し・理由や事例を挙げた記述	II	16.3	0.3

【小学校 算数】

- グラフ対応番号5「3位数÷2位数 722÷38」は、通過率30%未満の児童の平均通過率が9.5%（県平均84.2%）であり、県平均との差が最も大きい。



議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、これまでと同様に県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

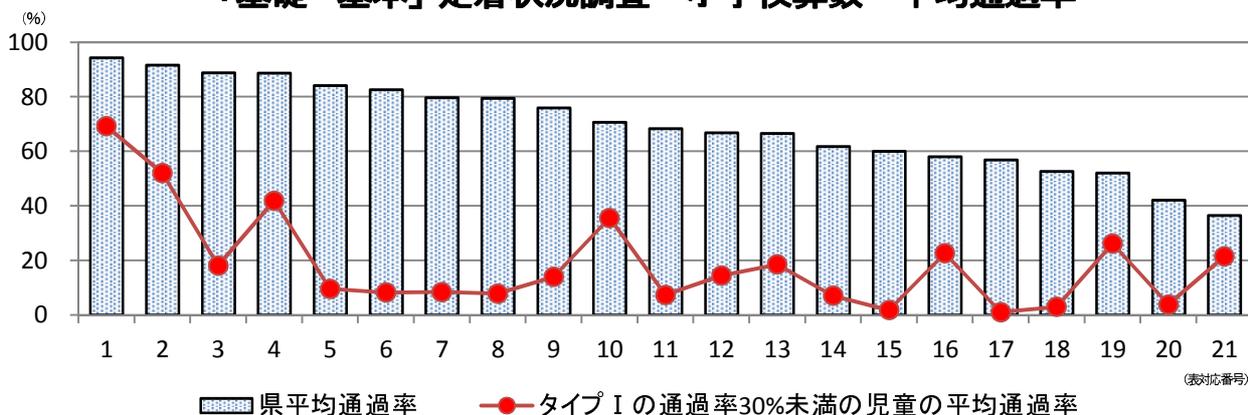
- グラフ対応番号7「角の測定」は、通過率30%未満の児童の平均通過率が8.4%（県平均79.7%）、グラフ対応番号8「重さの読み取り」は、通過率30%未満の児童の平均通過率が7.8%（県平均79.5%）となっている。



議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、昨年度と同様に県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校算数 平均通過率



※上の の分析例に関係する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30%未満の児童
		大問	小問				
1	数と計算	1	(1)	3位数+3位数	I	94.3	69.2
2	数と計算	1	(2)	3位数-2位数	I	91.6	52.0
3	数と計算	1	(5)	小数の減法	I	88.8	18.1
4	数と計算	1	(3)	2位数×2位数	I	88.7	41.9
5	数と計算	1	(4)	3位数÷2位数 722÷38	I	84.2	9.5
6	数と計算	1	(6)	同分母の分数の減法	I	82.6	8.2
7	量と測定	5		角の測定	I	79.7	8.4
8	量と測定	3	(1)	重さの読み取り	I	79.5	7.8
9	数量関係	1	(7)	四則混合の計算	I	75.9	14.0
10	数と計算 図形	11	(1)	事象の観察と情報の選択	II	70.7	35.5
11	図形	8		三角形の作図	I	68.4	7.3
12	数と計算	2		分数の意味と表し方	I	66.8	14.4
13	図形	6		直方体の辺に垂直な面	I	66.6	18.5
14	量と測定	3	(2)	条件を満たす時刻	I	61.8	7.0
15	量と測定	4		複合図形の面積	I	60.0	1.8
16	数と計算 図形	11	(2)	平行四辺形の性質の利用	II	58.0	22.6
17	数量関係	9		一つの式で表す	I	56.9	1.0
18	数と計算 図形	11	(3)	事象の解釈と根拠の説明	II	52.7	2.9
19	図形	7		ひし形の判断	I	52.1	26.1
20	数と計算 数量関係	10	(2)	折れ線グラフと棒グラフの関連付け	II	42.2	3.8
21	数と計算 数量関係	10	(1)	目的に応じた計算結果の見積り	II	36.4	21.4

【小学校 理科】

- 昆虫の体のつくりを問うグラフ対応番号4「昆虫の体」は、通過率30%未満の児童の平均通過率と県平均の差が最も大きい。一方、ヒトの体のつくりに関する設問であるグラフ対応番号11「ボールをけるときの筋肉のはたらき」は、通過率30%未満の児童の平均通過率と県平均との差が小さくなっている。



議論しよう！

⇒なぜ、同じ体のつくりの設問で、県平均との差が大きく違うのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

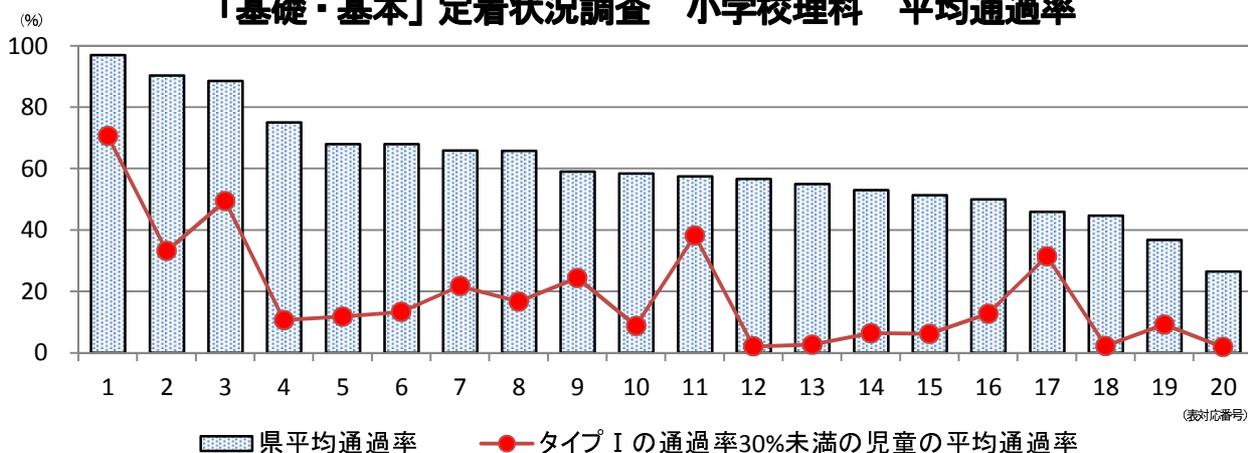
- 技能を問う問題5問のうち、グラフ対応番号1「温度の正しいはかり方」、3「アルコールランプの正しい使い方」の通過率30%未満の児童の平均通過率と県平均との差は小さくなっている。一方、グラフ対応番号5「方位磁針の正しい使い方」、6「地面の温度の正しいはかり方」、13「直列つなぎの回路のつなぎ方」の通過率30%未満の児童の平均通過率と県平均との差は大きくなっている。



議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校理科 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30%未満の児童
		大問	小問				
1	地球	7	(3)	温度の正しいはかり方	I	96.9	70.6
2	生命	6	(2)	骨の役割	I	90.3	33.1
3	物質	2	(1)	アルコールランプの正しい使い方	I	88.5	49.4
4	生命	5	(1)	昆虫の体	I	75.0	10.7
5	地球	8	(1)	方位磁針の正しい使い方	I	67.9	11.8
6	地球	7	(2)	地面の温度の正しいはかり方	I	67.9	13.3
7	物質	2	(2)	温度による水の三態変化	I	65.9	21.7
8	エネルギー	4	(1)	電流の流れ方	I	65.7	16.7
9	エネルギー	3	(1)	磁石の性質を利用したものづくり	II	59.0	24.3
10	地球	8	(2)	星の動きや様子	I	58.4	8.8
11	生命	6	(1)	ボールをけるときの筋肉のはたらき	II	57.5	38.2
12	エネルギー	4	(3)	つなぎ方の違いによる電流の強さ	I	56.6	2.1
13	エネルギー	4	(2)	直列つなぎの回路のつなぎ方	I	55.0	2.6
14	地球	7	(4)	太陽と地面の様子	I	53.0	6.4
15	物質	2	(3)	水の温度と体積の変化と生活の関係	II	51.3	6.2
16	生命	5	(2)	昆虫と周辺的环境	II	50.0	12.7
17	物質	1	(2)	物の重さと体積の関係	II	45.9	31.5
18	物質	1	(1)	物の重さのはかり方	I	44.6	2.2
19	エネルギー	3	(2)	物質の磁石と電気に対する性質	II	36.8	9.2
20	地球	7	(1)	太陽の動きと影の関係	II	26.4	1.9

【中学校 国語】

- グラフ対応番号 10, 11, 13は漢字の読み書きに関する問題であるが、通過率30%未満の生徒の平均通過率と県平均との差がいずれも60ポイント以上ある。



議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

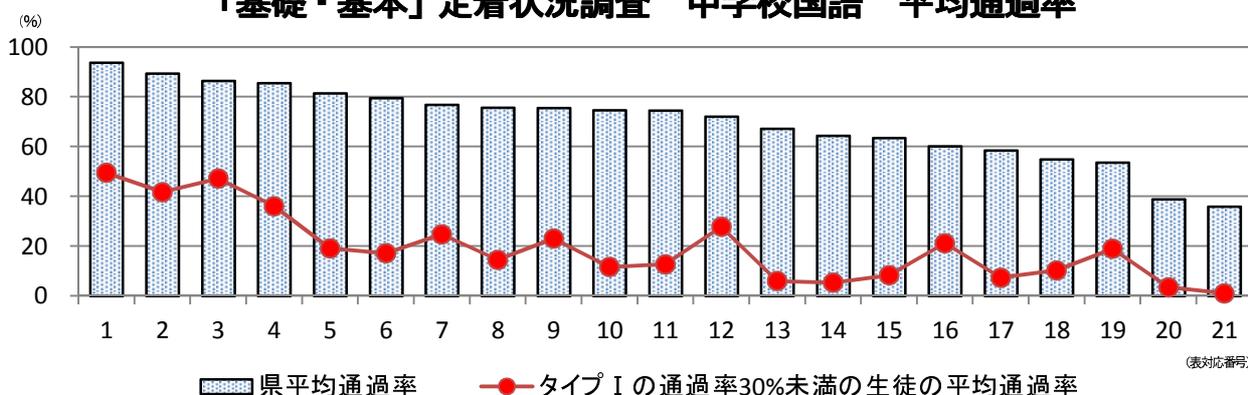
- 通過率30%未満の児童の平均通過率が10%を下回っているものは6問あるが、そのうちの5問が「書くこと」の領域に関する設問である。



議論しよう！

⇒「書くこと」の領域に課題が見られるのはなぜでしょうか。
⇒書く力を高めるために、どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校国語 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域等	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30% 未満の生徒
		大問	小問				
1	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2(1)	文語のきまり	I	93.8	49.4
2	聞くこと	一	1	要点の聞き取り	I	89.4	41.7
3	聞くこと	一	2	目的に応じた取材	I	86.4	47.1
4	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2(2)	表現の技法	I	85.6	36.1
5	書くこと・読むこと	五	1(2)	情報の取り出し	II	81.4	19.1
6	読むこと	三	4	文章の展開の把握	I	79.6	17.1
7	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1	故事成語	I	76.9	24.8
8	書くこと	四	2	文章の構成	I	75.6	14.5
9	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2(3)	主語・述語の関係	I	75.6	23.0
10	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1①	小6の漢字の読み(たんさ)	I	74.7	11.6
11	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1③	小6の漢字の書き(異なる)	I	74.5	12.7
12	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	2	事象や行為などを表す多様な語句	I	72.1	27.8
13	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1②	小6の漢字の書き(秘める)	I	67.2	6.0
14	書くこと	四	1	伝えたい事実の明確な記述	I	64.4	5.3
15	書くこと・読むこと	五	1(1)	情報の取り出し	II	63.6	8.3
16	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1④	小5の漢字の読み(げんいん)	I	60.1	21.1
17	書くこと・読むこと	五	2引用	目的に応じた引用	II	58.5	7.3
18	読むこと	三	3	段落相互の関係の把握	I	54.9	10.3
19	読むこと	三	5	要旨の把握	I	53.7	18.9
20	書くこと・読むこと	五	2記述	根拠に基づいた考えの記述	II	38.9	3.4
21	書くこと	四	3	叙述の仕方の確認	I	35.9	1.0

【中学校 数学】

- 県平均との差が大きい設問（上位5問）のうち、3問が「数と式」領域であり、そのうち、グラフ対応番号3「式の値」は、通過率30%未満の生徒の平均通過率が14.6%（県平均85.1%）で、県平均との差が最も大きい設問となっている。



議論しよう！

⇒なぜ、「数と式」領域の設問は、これまでと同様に県平均との差が大きいのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

- 県平均との差が大きい設問（上位5問）のうち、2問が「関数」領域であり、そのうち、グラフ対応番号8「グラフ上の点」は、通過率30%未満の生徒の平均通過率が9.9%（県平均76.5%）で、より県平均との差が大きくなっている。

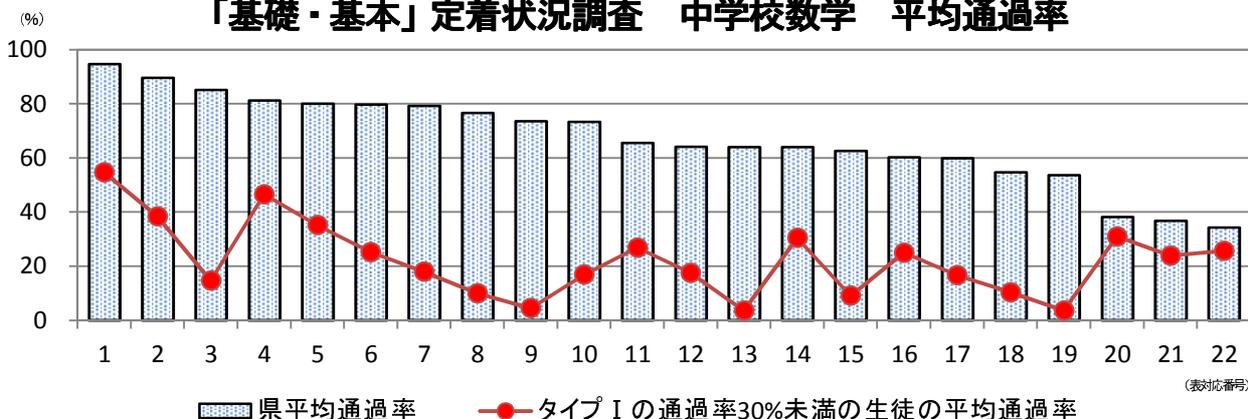


議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校数学 平均通過率



※上の の分析例に関係する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30%未満の生徒
		大問	小問				
1	数と式	1	(1)	小数の減法	I	94.6	54.7
2	数と式	1	(2)	四則の計算	I	89.5	38.4
3	数と式	1	(5)	式の値	I	85.1	14.6
4	図形	9		事象の図形的な考察	II	81.2	46.5
5	図形	5	(2)	展開図の理解	I	80.1	35.1
6	数と式	1	(4)	累乗の計算	I	79.7	25.2
7	関数	6	(1)	反比例の式の判別	I	79.2	17.9
8	関数	6	(2)	グラフ上の点	I	76.5	9.9
9	数と式	1	(6)	一次方程式	I	73.5	4.5
10	数と式	1	(3)	分数の除法	I	73.3	16.8
11	資料の活用	7	(2)	相対度数の意味	I	65.5	26.8
12	数と式	3		文字式の読み	I	64.1	17.5
13	数と式	8		関係を文字式で表す	I	64.0	3.6
14	図形	5	(1)	球の体積	I	64.0	30.4
15	資料の活用	7	(1)	中央値の意味	I	62.6	9.1
16	資料の活用	11	(1)	情報の適切な選択と判断	II	60.1	24.9
17	図形	4		作図の根拠	I	59.8	16.6
18	資料の活用	11	(2)	情報の適切な選択と判断	II	54.7	10.3
19	関数	10	(1)	事象の解釈と問題解決の方法	II	53.6	3.6
20	数と式	2	(1)	文字式の表し方	I	38.2	30.9
21	関数	10	(2)	事象の解釈と表現	II	36.8	23.8
22	数と式	2	(2)	文字式の表し方	I	34.3	25.6

【中学校 理科】

※「県平均に対する割合」とは、県平均通過率を100としたときの通過率30%未満の生徒の平均通過率の割合のことである。

- 県平均通過率が60%以上の設問のうち、グラフ対応番号5「根のようすによる分類」及び7「主要動」は、通過率30%未満の生徒の平均通過率と県平均との差が大きくなっている。



議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

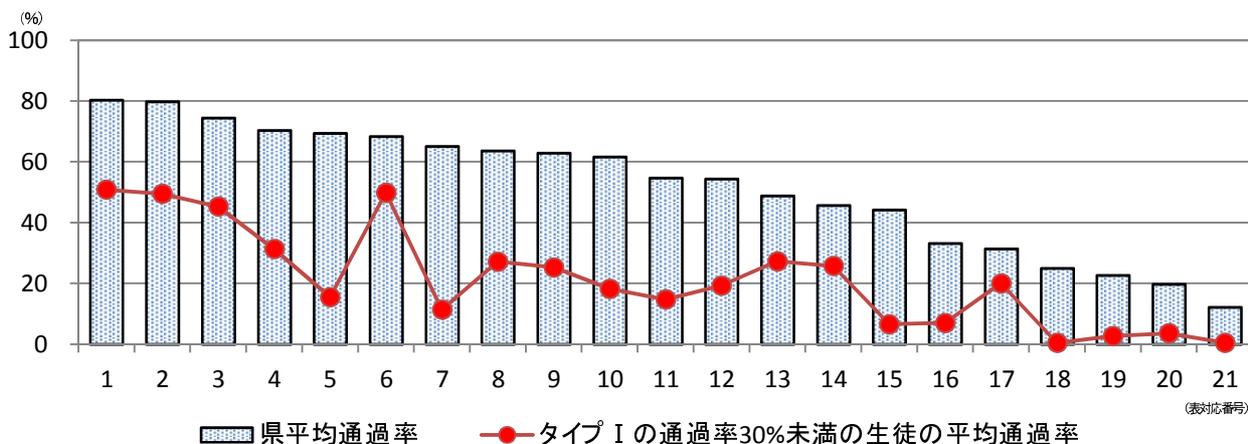
- グラフ対応番号6「水溶液の均一性」は、通過率30%未満の児童の平均通過率の県平均に対する割合※が最も高くなっている。



議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均に対する割合が最も高いのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が効果があったと考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校理科 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30% 未満の生徒
		大問	小問				
1	物理	1	(1)	振動と音	I	80.3	50.8
2	生物	6	(3)	コケ植物の生息環境	II	79.8	49.4
3	物理	1	(2)	仮説に基づいた実験結果の予想	II	74.4	45.3
4	地学	7	(2)	地震計の記録の読み取り	I	70.3	31.3
5	生物	5	(2)	根のようすによる分類	I	69.4	15.5
6	化学	3	(1)	水溶液の均一性	II	68.4	49.8
7	地学	7	(1)	主要動	I	65.0	11.4
8	生物	6	(2)	ルーペの使い方	I	63.7	27.1
9	化学	4	(2)	グラフの軸の決め方	I	62.9	25.3
10	地学	8	(1)	化石からわかる地層ができた環境	I	61.6	18.2
11	生物	6	(1)	シダ植物の体のつくり	I	54.7	14.7
12	化学	4	(1)	ガスバーナーの使い方	I	54.4	19.3
13	物理	2	(3)	目的に正対した考察	II	48.8	27.3
14	地学	8	(2)	地層の重なり方	II	45.7	25.7
15	地学	7	(3)	地震の記録による震源距離の推定	II	44.2	6.6
16	物理	2	(1)	質量	I	33.1	7.0
17	化学	4	(4)	実験結果を分析・解釈して、結論を導き出す	II	31.4	20.0
18	化学	4	(3)	液体の混合物を分離する方法	I	25.0	0.4
19	化学	3	(2)	溶質の再結晶	II	22.6	2.7
20	生物	5	(1)	単子葉類と判断する根拠	II	19.7	3.6
21	物理	2	(2)	力の表し方	I	12.2	0.5

【中学校 英語】

- 県の平均通過率 90%以上の設問のうち、通過率 30%未満の生徒の平均通過率が 20%未満の設問はグラフ対応番号5「内容を考えた音読」（「読むこと」の領域における音読）である。



議論しよう！

⇒英語の綴りを見て正しく発音できるようにするためには、どのような指導の工夫が考えられますか。

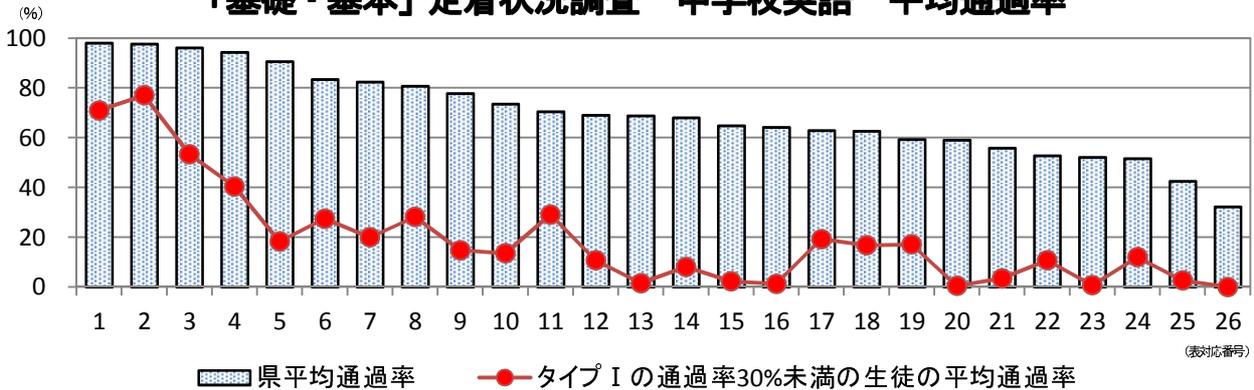
- 県の平均通過率 60%以上の設問で、通過率 30%未満の生徒の平均通過率が5%未満の3つの設問のうち、グラフ対応番号 15「まとまりのある一貫した英語の文章を書く」、グラフ対応番号 16「自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように書く」は「書くこと」の領域で、一文、又は、まとまりのある文章を書く設問である。



議論しよう！

⇒一文、又は、まとまりのある文章を書く力を育成するためには、どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校英語 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率 30%未満の生徒
		大問	小問				
1	話すこと	実技	関・意・態	コミュニケーションへの積極性・コミュニケーションの継続	I	98.0	70.9
2	話すこと	実技	4	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	97.6	77.0
3	聞くこと	3		リスニング問題（英文の内容の理解）	I	96.1	53.3
4	書くこと	6	2①	基本的な文のきまりを理解した作文	I	94.3	40.4
5	読むこと	実技	音読	内容を考えた音読	I	90.5	18.2
6	聞くこと	4	1	リスニング問題（概要や要点の把握）	I	83.4	27.4
7	読むこと	5		辞書の初歩的な使い方	I	82.4	19.9
8	聞くこと	2		リスニング問題（会話の内容の理解と質問への適切な応答）	I	80.7	28.1
9	話すこと	実技	1	あらかじめ読んだ文章についての問答	I	77.7	14.8
10	読むこと	7	2	適切な文を用いた会話文の組み立て	I	73.6	13.5
11	話すこと	実技	2	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	70.5	29.1
12	読むこと	7	1	適切な文を用いた会話文の組み立て	I	69.0	10.7
13	書くこと	10	1	会話の場面に応じて適切に英文を書く	I	68.7	1.5
14	書くこと	6	1	基本的な文のきまりを理解した作文	I	68.0	8.1
15	読むこと・書くこと	12		まとまりのある一貫した英語の文章を書く	II	64.8	2.2
16	書くこと	9		自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように書く	I	64.2	1.3
17	読むこと・書くこと	11	3	情報を基にした概要や要点の理解	II	62.9	19.2
18	聞くこと	1	1	リスニング問題（英語での問いかけに対する適切な応答）	I	62.7	16.7
19	読むこと	8		話の流れの理解	I	59.2	17.1
20	書くこと	10	2	会話の場面に応じて適切に英文を書く	I	59.0	0.4
21	書くこと	6	2②	基本的な文のきまりを理解した作文	I	55.8	3.5
22	聞くこと	1	2	リスニング問題（英語での問いかけに対する適切な応答）	I	52.7	10.7
23	読むこと・書くこと	11	2	根拠となる英文の読み取り	II	52.0	0.7
24	聞くこと	4	2	リスニング問題（概要や要点の把握）	I	51.5	12.0
25	話すこと	実技	3	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	42.5	2.6
26	読むこと・書くこと	11	1	適切な質問を考え英文を書く	II	32.2	0.0

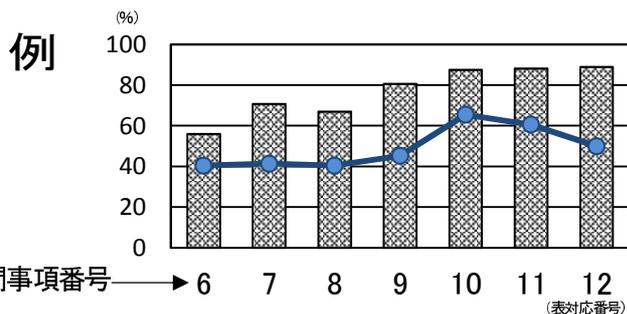
(2) 通過率 30%未満の児童生徒質問紙調査における回答状況

ここでは、「基礎・基本」定着状況調査の児童生徒質問紙調査（生活と学習に関する調査）において、全教科でタイプⅠの通過率30%未満の児童生徒と、全教科で通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答（「よく当てはまる」、「やや当てはまる」）の割合を質問事項ごとにグラフと表で示す。

教科に関する質問事項に関しては、それぞれの教科におけるタイプⅠの通過率が30%未満の児童生徒と、通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合を比較している。

グラフは次のように作成している。

- ① 質問事項ごとに、通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合について、棒グラフで表す。
- ② 通過率30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合について、折れ線グラフで表す。



議論しよう！

- 通過率30%未満の児童生徒について、個に応じてどのように指導を工夫したらよいかを話し合しましょう。

質問事項	小学校			中学校		
	通過率60%以上の児童	通過率30%未満の児童	差	通過率60%以上の生徒	通過率30%未満の生徒	差
(6) 学校の授業の予習をするようにしています。	55.9	40.4	15.5	44.9	19.9	25.0

《分析の概要》

- タイプⅠの通過率30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合と通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合との差が最も大きかった質問事項は以下のとおり。

【学習習慣・学習動機・学習意欲】

(12) 分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。〔小・中学校共通〕

【社会的事象への関心や体験等】

(34) 自分がすべき仕事や作業は、責任をもってやります。〔小・中学校共通〕

【課題発見・解決学習】

(25) 授業では、友達と話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしています。〔小学校〕

(18) 授業では、情報を、比べたり（比較）、仲間分けしたり（分類）、関係を見付けたり（関係付け）して、何が分かるのかを考えています。〔中学校〕

【国語】

(2) 国語の授業はよく分かります。〔小学校〕

(9) 国語の授業では、伝えたいことの内容をはっきりさせ、組み立てを考えて文章を書いています。〔中学校〕

【算数・数学】

(2) 算数（数学）の授業はよく分かります。〔小・中学校共通〕

【理科】

(7) 理科の授業では、自分の考えや予想をもとに観察や実験の計画を立てています。〔小学校〕

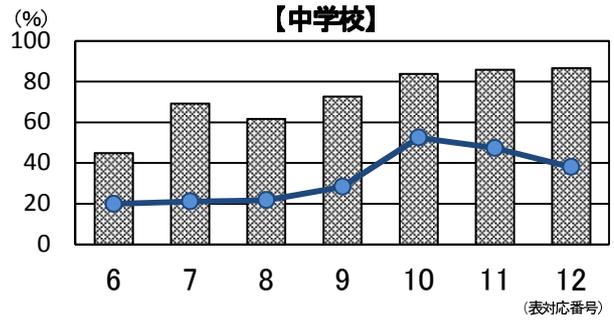
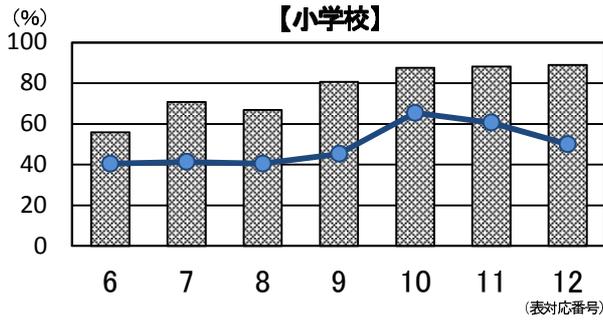
(10) 理科の授業では、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったか考えています。〔中学校〕

【英語】

(8) 英語の授業では、相手からの質問や依頼を聞くとき、相手が何を求めているのかを注意して聞き、それに答えるようにしています。

学習習慣・学習動機・学習意欲

 全教科における通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
 全教科における通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合

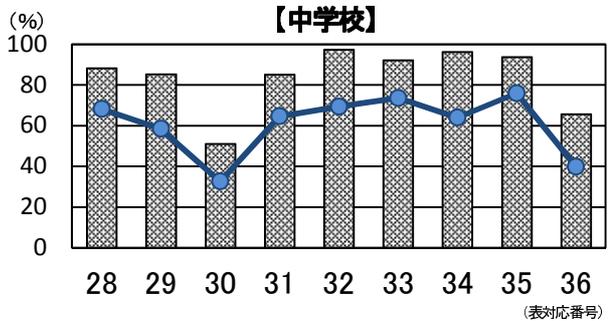
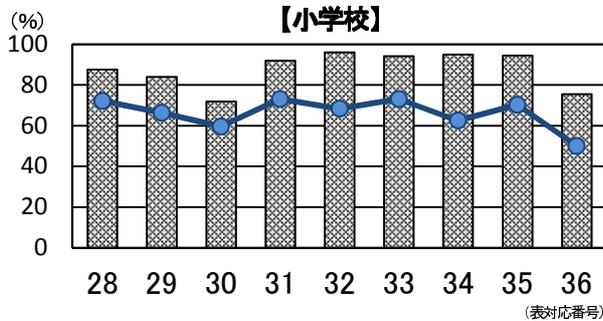


肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60%以上の児童	通過率 30%未満の児童	差	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(6) 学校の授業の予習をするようにしています。	55.9	40.4	15.5	44.9	19.9	25.0
(7) 学校の授業の復習をするようにしています。	70.8	41.3	29.5	69.2	21.1	48.1
(8) 自分で勉強の計画を立てています。	66.9	40.4	26.5	61.6	21.7	39.9
(9) 「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしています。	80.6	45.2	35.4	72.6	28.3	44.3
(10) 学習を最後までやりとげて、うれしかったことがあります。	87.5	65.4	22.1	83.7	52.4	31.3
(11) 将来、仕事や生活の中で役に立つと思うから勉強しています。	88.2	60.6	27.6	85.8	47.3	38.5
(12) 分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。	89.0	50.0	39.0	86.6	38.0	48.6

※通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合と通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合の差が 30 ポイント以上ある場合は網掛けで示している。

社会的事象への関心や体験等

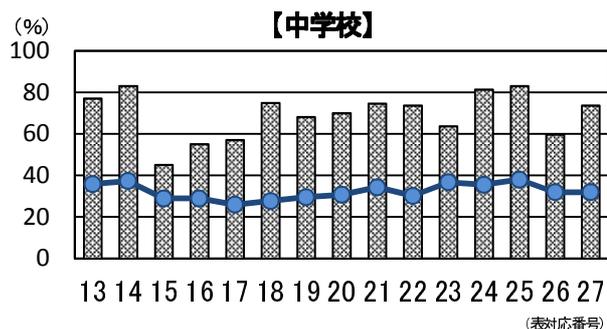
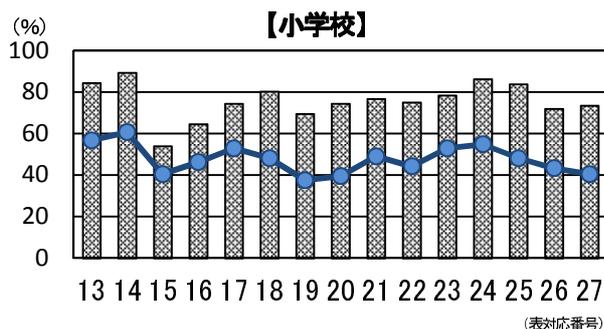


肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60%以上の児童	通過率 30%未満の児童	差	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(28) 新聞やテレビのニュースを見ています。	87.6	72.1	15.5	88.1	68.1	20.0
(29) 社会の出来事や事件などに関心があります。	84.0	66.3	17.7	85.2	58.4	26.8
(30) 地域や子供会などの行事に参加しています。	71.9	59.6	12.3	51.0	32.5	18.5
(31) 自分の住んでいる地域のことが好きです。	91.9	73.1	18.8	85.0	64.5	20.5
(32) 学校や社会のルールを守っています。	96.0	68.3	27.7	97.3	69.3	28.0
(33) 学校でみんなと一緒に活動することは楽しいです。	94.1	73.1	21.0	92.1	73.5	18.6
(34) 自分がすべき仕事や作業は、責任をもってやります。	94.9	62.5	32.4	96.2	63.9	32.3
(35) 近所の人や家の人にあいさつをしています。	94.4	70.2	24.2	93.6	75.9	17.7
(36) 外国人と積極的にコミュニケーションを図りたいです。	75.5	50.0	25.5	65.5	39.8	25.7

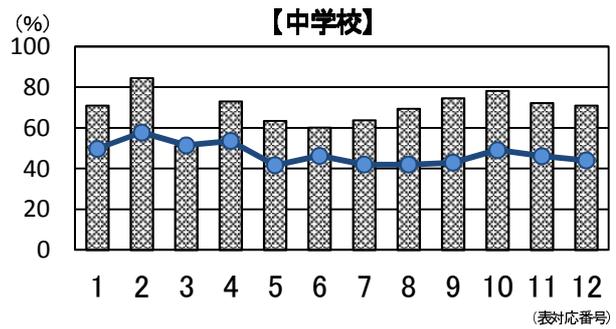
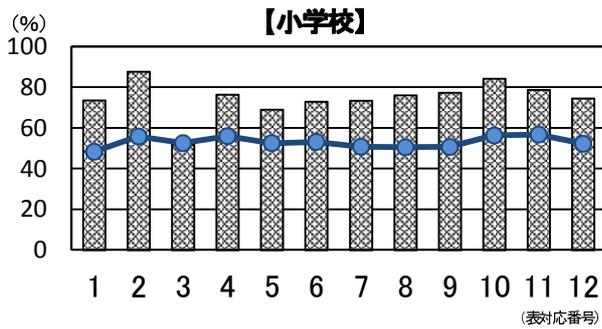
「課題発見・解決学習」

 全教科における通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
 全教科における通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60%以上の児童	通過率 30%未満の児童	差	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(13) 授業では、解決しようとする課題について、「なぜだろう」、「やってみよう」と思います。	84.2	56.7	27.5	77.1	35.8	41.3
(14) 授業では、解決しようとする課題について、「たぶんこうではないか」、「こうすればできるのではないかと予想しています。	89.1	60.6	28.5	83.1	37.3	45.8
(15) 授業では、課題を解決するために、進んで、資料を集めたり取材をしたりしています。	53.8	40.4	13.4	45.1	28.9	16.2
(16) 授業では、課題を解決するための情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのかを考えています。	64.5	46.2	18.3	55.1	28.9	26.2
(17) 授業では、調べたことなどを、図、グラフ、表などにまとめています。	74.3	52.9	21.4	57.1	25.9	31.2
(18) 授業では、情報を、比べたり（比較）、仲間分けしたり（分類）、関係を見付けたり（関係付け）して、何が分かるのかを考えています。	80.1	48.1	32.0	74.9	27.7	47.2
(19) 授業では、自分の考えを積極的に伝えていきます。	69.3	37.5	31.8	68.1	29.5	38.6
(20) 授業では、自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。	74.3	39.4	34.9	70.0	30.7	39.3
(21) 授業では、考えたり提案したりしたことについて、実際に取り組んでいます。	76.5	49.0	27.5	74.6	34.3	40.3
(22) 学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	74.9	44.2	30.7	73.6	30.1	43.5
(23) 学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	78.2	52.9	25.3	63.6	36.7	26.9
(24) ふだんの生活や学習の中で、これまでに学習した内容や学習の進め方を使っています。	86.1	54.8	31.3	81.4	35.5	45.9
(25) 授業では、友達と話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしています。	83.7	48.1	35.6	83.0	38.0	45.0
(26) 授業では、実際にものを使ってやってみたり、地域や自然の中で学習したりするなどの体験活動をしています。	71.8	43.3	28.5	59.7	31.9	27.8
(27) 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。	73.3	40.4	32.9	73.6	31.9	41.7



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率60%以上の児童	通過率30%未満の児童	差	通過率60%以上の生徒	通過率30%未満の生徒	差
(1) 国語の勉強は好きです。	73.5	48.2	25.3	71.0	49.7	21.3
(2) 国語の授業はよく分かります。	87.7	55.7	32.0	84.6	57.7	26.9
(3) 国語の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	52.0	52.5	-0.5	51.2	51.4	-0.2
(4) 国語の授業では、自分の力に合った内容や方法、学習の進みぐあいなどを選んで学習する方がよく分かります。	76.4	55.9	20.5	73.1	53.5	19.6
(5) 国語の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。	69.1	52.4	16.7	63.5	41.6	21.9
(6) 国語の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	72.9	53.1	19.8	60.3	46.2	14.1
(7) 国語の授業では、分からない言葉や漢字は、辞書を使って調べています。	73.4	50.7	22.7	63.8	41.9	21.9
(8) 国語の授業では、伝えたいことの内容がうまく伝わるように、話の組み立てを考えて話したり、話の内容を考えながら聞いたりしています。	76.1	50.5	25.6	69.5	41.9	27.6
(9) 国語の授業では、伝えたいことの内容をはっきりさせ、組み立てを考えて文章を書いています。	77.4	50.6	26.8	74.6	42.9	31.7
(10) 国語の授業では、場面の様子や移り変わり、人物の気持ちを表現している言葉や文に注意しながら、物語などの文章を読んでいます。	84.2	56.3	27.9	78.2	49.1	29.1
(11) (小) 国語の授業では、中心となる言葉や文を見付けたり、段落と段落のつながりに注意したりして文章を読んでいます。 (中) 国語の授業では、段落と段落のつながりや文章全体の組み立てに注意して文章を読んでいます。	78.8	56.7	22.1	72.3	46.1	26.2
(12) 国語の授業では、目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしています。	74.5	52.2	22.3	71.1	44.0	27.1

● 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差が大きい質問事項は、小学校は昨年度同様「国語の授業では、場面の様子や移り変わり、人物の気持ちを表現している言葉や文に注意しながら、物語などの文章を読んでいます。」である。中学校は「国語の授業では、伝えたいことの内容をはっきりさせ、組み立てを考えて文章を書いています。」である。



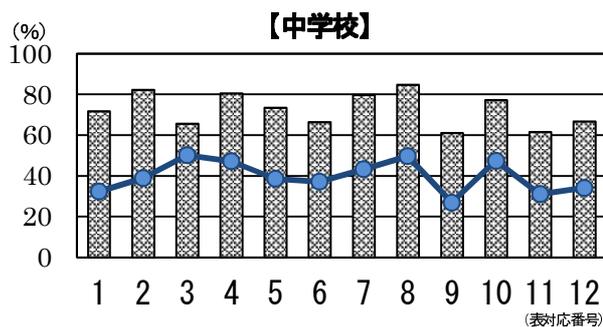
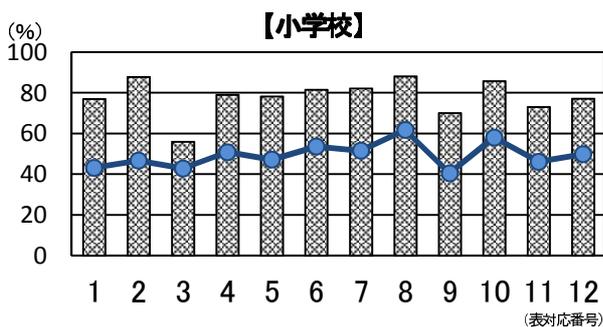
議論しよう!

⇒なぜ、この質問事項は、通過率60%以上の児童生徒との差が大きいのでしょうか。
⇒通過率30%未満の児童生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。

算数・数学



算数・数学科における通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
算数・数学科における通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60%以上の児童	通過率 30%未満の児童	差	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(1) 算数(数学)の勉強は好きです。	77.1	43.1	34.0	71.7	32.3	39.4
(2) 算数(数学)の授業はよく分かります。	87.8	46.6	41.2	82.3	38.9	43.4
(3) 算数(数学)の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	56.0	42.8	13.2	65.7	50.2	15.5
(4) 算数(数学)の授業では、自分の力に合った内容や方法、学習の進みぐあいなどを選んで学習する方がよく分かります。	79.0	50.8	28.2	80.6	47.2	33.4
(5) 算数(数学)の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。	78.3	47.1	31.2	73.5	38.6	34.9
(6) 算数(数学)の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	81.6	53.5	28.1	66.4	37.2	29.2
(7) 算数(数学)の授業では、問題を解くときには、前に習ったことが使えないかいつも考えています。	82.2	51.5	30.7	79.7	43.3	36.4
(8) 算数(数学)の授業では、自分の解き方や考え方と比べながら友達や先生の説明を聞いています。	88.1	61.7	26.4	84.8	49.7	35.1
(9) 算数(数学)の授業では、解き方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明しています。	70.1	40.4	29.7	61.1	26.9	34.2
(10) 算数(数学)の授業では、自分の解き方や考え方の説明をノートに書いています。	85.8	58.0	27.8	77.3	47.4	29.9
(11) 算数(数学)の授業では、式が何を表しているのかを考えたり、式に当てはまる問題を作ったりしています。	73.1	46.1	27.0	61.6	31.1	30.5
(12) (小) 算数の授業では、とき方や考え方を絵や図などに表して考えています。 (中) 数学の授業では、文章に書かれている関係を式で表すために、絵や図、数直線、言葉の式などを使って考えています。	77.2	49.8	27.4	66.8	34.1	32.7

● 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差が大きい質問事項は、小学校は「算数の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。」である。中学校は昨年度同様「数学の授業では、問題を解くときには、前に習ったことが使えないかいつも考えています。」である。



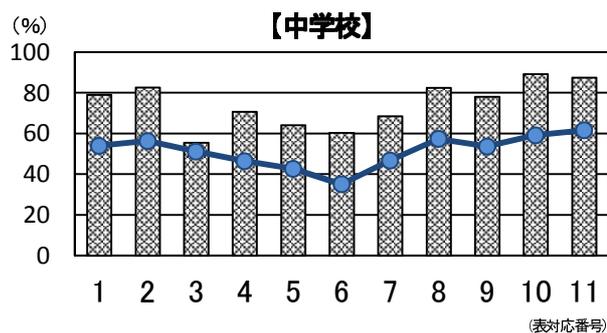
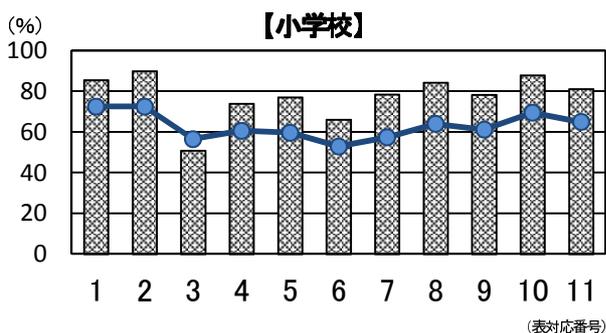
議論しよう!

⇒なぜ、この質問事項は、通過率 60%以上の児童生徒との差が大きいのでしょうか。
⇒通過率 30%未満の児童生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。

理科



理科における通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
理科における通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合



肯定的な回答の割合 (%)

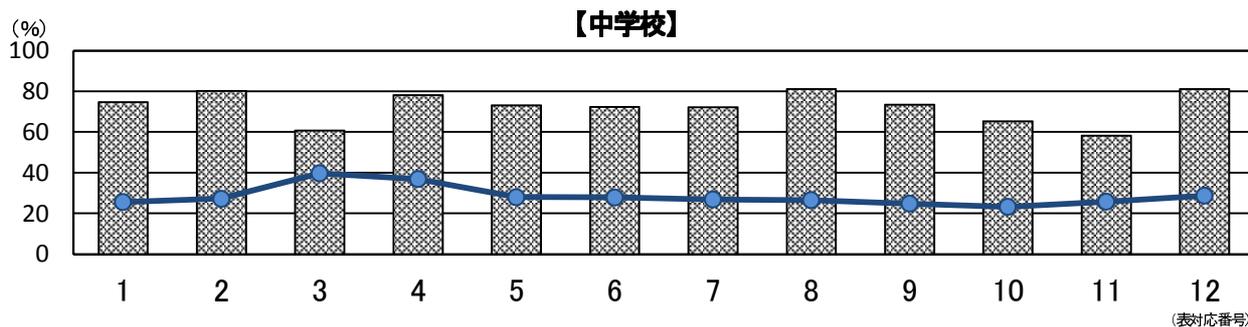
質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60%以上の児童	通過率 30%未満の児童	差	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(1) 理科の勉強は好きです。	85.5	72.4	13.1	79.0	53.9	25.1
(2) 理科の授業はよく分かります。	89.9	72.4	17.5	82.7	56.3	26.4
(3) 理科の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	50.8	56.4	-5.6	55.5	51.1	4.4
(4) 理科の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。	73.9	60.5	13.4	70.8	46.4	24.4
(5) 理科の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	77.1	59.6	17.5	64.1	42.6	21.5
(6) 理科の授業では、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしています。	66.1	52.8	13.3	60.4	35.0	25.4
(7) 理科の授業では、自分の考えや予想をもとに観察や実験の計画を立てています。	78.4	57.3	21.1	68.6	46.7	21.9
(8) 理科の授業では、観察や実験を行うときは、その目的は何かを意識しています。	84.3	63.9	20.4	82.5	57.3	25.2
(9) 理科の授業では、観察や実験の結果をノートやグラフ、表などに記録したり記述したりする方法について学んでいます。	78.3	61.1	17.2	78.1	53.6	24.5
(10) 理科の授業では、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったか考えています。	87.9	69.4	18.5	89.2	59.1	30.1
(11) 理科の授業では、観察や実験を行うときは、自分で観察器具や実験器具を使っています。	81.1	64.8	16.3	87.6	61.5	26.1

- 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差の大きい質問事項は、小学校は「理科の授業では、自分の考えや予想をもとに観察や実験の計画を立てています。」である。中学校は昨年度同様「理科の授業では、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったか考えています。」である。



議論しよう！

⇒なぜ、この質問事項は、通過率 60%以上の児童生徒との差が大きいのでしょうか。
⇒通過率 30%未満の児童生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	中学校		
	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(1) 英語の勉強は好きです。	74.8	25.6	49.2
(2) 英語の授業はよく分かります。	80.3	27.2	53.1
(3) 英語の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	60.9	39.7	21.2
(4) 英語の授業では、自分の力に合った内容や方法、学習の進みぐあいなどを選んで学習する方がよく分かります。	78.2	36.9	41.3
(5) 英語の授業では、学んだことの振り返りをしています。	73.3	28.0	45.3
(6) 英語の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	72.4	27.8	44.6
(7) 英語の授業では、分からない単語や熟語や自分が使いたい単語や熟語は、辞書を使って調べています。	72.3	26.8	45.5
(8) 英語の授業では、相手からの質問や依頼を聞くとき、相手が何を求めているのかを注意して聞き、それに答えるようにしています。	81.2	26.5	54.7
(9) 英語の授業では、物語や説明文などの英語で書かれた文章を読むときは、書き手の伝えようとすることは何かを考えて読んでいます。	73.6	24.8	48.8
(10) 英語の授業では、自分の考えや気持ち、事実などを英語で話しています。	65.4	23.2	42.2
(11) 英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、メモを取ったり、感想や意見などを話したり書いたりしています。	58.3	25.7	32.6
(12) 英語の授業では、英語で文章を書くときは、自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、一文一文を正しく書くこととともに、文と文とのつながりに注意しています。	81.3	28.7	52.6

- 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差の大きい質問事項は、昨年度同様「英語の授業では、相手からの質問や依頼を聞くとき、相手が何を求めているのかを注意して聞き、それに答えるようにしています。」である。



議論しよう！

⇒なぜ、この質問事項は、通過率 60%以上の生徒との差が大きいのでしょうか。

⇒通過率 30%未満の生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。